

令和6年7月吉日

法曹親和会 会員各位

法曹親和会 令和6年度 夏期合宿研修会のお知らせ

法曹親和会 幹事長 佐藤 貴則
同研修委員会 委員長 軽部龍太郎
親和全期会 代表幹事 西村 健

会員の皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、来る8月17日(土)・18日(日)、法曹親和会恒例の夏期行事である「夏期合宿研修会」を箱根「湯本富士屋ホテル」にて開催いたします。

本年度の研修テーマは、「性的指向・性自認に関わる判例・裁判例の研究(続)」(法曹大同会)、「AI・ITと弁護士実務」(二一会)、「生成AIに謝罪文を作らせていいの?～倫理からみたAIの利活用と限界～」(法曹親和会)、「具体的設例から考える事業承継のイロハ」(親和全期会)、「同一労働・同一賃金に関する諸問題」(東京法曹会)です。日頃の業務に役立つ知識を習得する貴重な機会です。17日の研修終了後には、大懇親会を企画させていただきますので、大いに語らって懇親を深めていただきたく、多数の先生方のご参加を心よりお待ちしております。

下記の申込書から下記Googleフォーム、メール、又はFAX(集計の都合上、可能な限りGoogleフォーム)にて、7月31日(水)までにお申込みください。

※本年度は、昨年に続き夏期合宿のレジュメを事前にメールにて送付する予定です。当日のレジュメはプリントアウトするなどご自身でのご準備をお願いします。ご自身でご準備できないご事情がある場合は個別に対応させていただきますので、下記問い合わせ先までご連絡ください。

※ZOOMによる研修の中継は実施いたしませんので、リアルでのご参加をお願いいたします。

※お申込み及びお問合せ先

常任幹事 山本(電話:03-3254-0461 メール:yamamoto@amita-law.jp)

令和6年度法曹親和会夏期合宿申込書

(メールアドレス yamamoto@amita-law.jp FAX 03-3254-0767)

法曹親和会夏期合宿に以下のとおり参加します

17日、18日とも参加する(宿泊する) 17日のみ参加する(懇親会后帰る)

18日のみ参加する その他()

1人部屋を希望する(別途費用がかかります。また、限りがあります)

2人部屋を希望する(同上。同室の方が決まっている場合のご芳名:)

ご芳名 _____ (二一 大同 東法 期)

メールアドレス _____

* 同伴する司法修習生がいる場合、その方のご芳名 ()

※ Google フォームでの申し込み (<https://forms.gle/5errBxb8MRBREY7EA>
又は右記のQRコード)



開催要領

- (1) 日時 令和6年8月17日(土)～8月18日(日)
8月17日 12時15分より新館「箱根」前にて受付開始
- * 研修中は部屋の利用はできません。会場後方に荷物置き場を用意いたします。
- (2) 場所 箱根『湯本富士屋ホテル』
神奈川県足柄下郡箱根町湯本256-1
TEL0460-85-6111(代)
- * 小田急線 箱根湯本駅より徒歩3分
- (3) 会費
- | | | | |
|---------|----------|---------|----------|
| 29期以前 | 金20,000円 | 30期～61期 | 金36,000円 |
| 62期～66期 | 金28,000円 | 67期～71期 | 金18,000円 |
| 72期～73期 | 金8,000円 | 74期～76期 | 無料 |
| 新入会員 | 無料 | 司法修習生 | 金8,000円 |
- * 1日目又は2日目の研修のみリアル参加の場合 金3,000円
- * 17日に宿泊されずにお帰りになる会員についても、懇親会に出席された場合は宿泊の場合と同額とさせていただきますので、ご了承下さい。
- * 研修のオンライン中継は実施しませんので、聴講はリアル参加でお願いします。
- * 原則3人ないし5人で大部屋1部屋を利用することとします。1部屋を1人ないし2人での利用をご希望の方は若干のご用意がありますので、事前にお申し出ください。1人の場合は21,000円、2人の場合は10,000円を加算させていただきます。
- * 各部屋の電話の利用その他個人的な飲食費等は、各自でご精算下さい。
- (4) 申込方法 Google フォーム、メール又はFAX申込書にて7月31日までにお申し込み下さい。集計の都合上、可能な限りGoogleフォームでお申し込みください。
- (5) 支払方法 事前の銀行振込によるお支払をお願いいたします。
※振込人名には「弁護士」をつけないで下さい。
- 〈振込先〉 みずほ銀行 赤坂支店 普通預金 2182359
法曹親和会 夏期合宿(ハウソウシンワカイ カキガッシュク)
- (6) キャンセル 急用にてキャンセルされる場合は必ず事務総長の市川充(当日以降はホテルに直接)まで、ご連絡下さいますようお願いいたします。
(8月16日正午まで 事務総長市川: 電話03-3502-2357、又は、メール mitsuru_ichikawa@nifty.com)
(8月16日正午以降 湯本富士屋ホテル: 電話0460-85-6111)
- * キャンセルされる場合、以下の取扱いとさせていただきます。
- ①8月5日まで 会費全額(送金手数料控除)を払い戻します。
- ②8月6日から17日まで ホテルのキャンセル料に従います。
- * なお、当日までに会費をお支払いいただいていない場合には、後日、キャンセル料相当額を申し受けさせていただきますので、ご了承下さい。

令和6年度 夏期合宿研修会 研究テーマ

法曹大同会 「性的指向・性自認に関わる判例・裁判例の研究(続)」 8/17 13:10~14:30

(発表者: 本多広高 他)

昨年の発表の後に、10月特例法4号要件に関する性別の取り扱い変更事件浜松家裁・最高裁決定、3月14日同性婚訴訟札幌高裁判決、3月26日同性パートナー犯罪被害者遺族給付金請求の最高裁判決、6月21日性別変更後生まれた子の認知請求事件最高裁判決があり、憲法の人権規定違反を認める決定・判決が続いた。これらの判例・裁判例を分析し、今後いかに成果を発展させることができるのかを検討するとともに、他の人権課題での活用についてもともに論じたい。

二 一 会 「A I ・ I T と弁護士実務」 8/17 14:40~16:00

(発表者: 内野令四郎、酒井直樹、菊地智大、竹下茂臣、小野太郎、早川大也、辻本奈保)

生成A Iとはどんなものか、実際に生成A Iに対して質問(プロンプト)を入力することで、どのようなことができるのかを実感して頂いた上で、生成A IやI T技術の発達が弁護士業務に与えるインパクトを研究したいと思います。弁護士業務のI T化、技術革新と弁護士倫理など、A I ・ I Tにまつわる問題点について各10~20分程度で発表して参ります。

法曹親和会 「生成A Iに謝罪文を作らせていいの?」 8/17 16:10~17:30

~倫理からみたA Iの利活用と限界~

(発表者: 谷真人、森徹、山岸泰洋、三浦梓)

今や、生活に浸透してきたA Iは弁護士業務にも。契約書チェック、判例や文献調査のほか、依頼者へのメール作成、準備書面の作成もA Iで。便利にサクッと使って、時間を作ろう!でも、ちょっと待て!「被害者への謝罪文までA Iに書かせていいの?」「依頼者の事情をオープンな生成A Iにどこまでインプットしていいの?」開発者向けのA I規制以外に、弁護士の利用者としての倫理上の限界はないのか。諸外国の例をみながら弁護士とA Iの関係、今後の弁護士業務のあるべき道について、若手、中堅、ベテランのトークバトル!乞うご期待。

親和全期会 「具体的設例から考える事業承継のイロハ」 8/18 9:30~10:50

(発表者: 稲葉治久、樋口智紀、畔山亨、荒初航輔、三浦裕和、江口洋介)

主に企業における事業承継について取り扱います。研修の前半部分では事業承継の際に生じる諸問題の総論を取扱い、事業承継に関する基本的知識を確認します。後半部分では株式が被相続人に集約されているケース、そして被相続人以外にも分散されているケースという視点から具体的な事例を複数設けたうえで、当該設例において考えられる解決手法や留意点について発表を行います。

東京法曹会 「「同一労働・同一賃金に関する諸問題」」 8/18 11:00~12:20

(発表者: 吉岡 剛 他)

いわゆる同一労働同一賃金を規律する法制やその解釈を確認した上で、正社員と契約社員(定年後再雇用の嘱託社員を含みます。)等の間における基本給、賞与、退職金、諸手当その他待遇の相違がどのような条件の下で許容されるのか等について、令和5年7月20日に言い渡された「名古屋自動車学校事件」最高裁第一小法廷判決にも言及しつつ、発表します。

日 程 表

8月17日（土）	8月18日（日）
12：15～受付（新館「箱根」）	(7：30～9：00)
13：00～開会式（新館「箱根」）	朝食 本館2階「赤富士」（和食セットメニュー）
13：10～14：30 法曹大同会研究発表 「性的指向・性自認に関わる判例・裁判例の研究（続）」	9：30～10：50 親和全期会研究発表 「具体的設例から考える事業承継のイロハ」
14：30～ 休憩	10：50～ 休憩
14：40～16：00 二一会研究発表 「AI・ITと弁護士実務」	11：00～12：20 東京法曹会研究発表 「同一労働・同一賃金に関する諸問題」
16：00～ 休憩	
16：10～17：30 法曹親和会研究発表 「生成AIに謝罪文を作らせていいの？～倫理からみたAIの利活用と限界～」	12：20～ 閉会式
17：30～ 自由行動	
18：50～ 写真撮影（本館2階「赤富士」）	
19：00～ 大懇親会（本館2階「赤富士」）	
21：00～ 二次会（本館2階「梅」）	

【スタッフ】

法曹親和会研修委員会

委員長	軽部龍太郎				
委員	石橋 千明	伊藤 元	上田 晃司	江口 洋介	大菅 俊志
	大嶽 雄輝	鍛冶 良明	神村 大輔	川端 克俊	齋藤 理央
	高橋 弘行	張崎 悦子	早川 賢人	樋口 智紀	三浦 裕和
	宮野 絢子	武藤 慶	森田 亮介		

法曹親和会執行部

幹事長	佐藤 貴則				
副幹事長	兼川 真紀	江口 衛	西川 一八		
	吉田 修	二宮麻里子	武藤 暁		
	永島 賢也	菅沼 真	栢割 秀和		
事務総長	市川 充				
事務次長	楠本 維大	中谷ゆかり	安田 伸一		
常任幹事	鳥羽 浩司	後藤 健夫	野崎 洋平	山本 瑛	
	星 健太	青山 玄	紙尾 浩道	上村 香織	
	中田 直樹	石橋 千明	竹下 茂臣	石井 徹也	

親和全期会

代表幹事	西村 健
事務局長	小林 亞樹